

国際財務報告基準(IFRS)の潮流		履修年次	1・2
		単位	2
齊藤 聡		配当期	夏期集中 または 後学期集中
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・国際財務報告基準の骨子や会計処理の概要を理解して、その内容や背景を明確に説明できる。 ・世界の会計基準の共通化の動きを理解して、国内の企業分析や会計基準の進展に対応できる。 ・IFRSの収益認識基準を理解し、日本の会計基準変更の動向を理解できる。 			
成績評価の方法			
授業への出席、討論等への参加度、授業外学習、及び最終試験、課題提出の結果により総合的に評価する。			
週	授業項目		
1	会計基準の国際的な潮流		
2	日本の会計基準の問題点		
3	IFRS 適用開始前のポイント		
4	適用範囲と目的		
5	IFRS の初年度適用・原則主義		
6	財政状態計算書		
7	包括利益計算書		
8	定義と適用範囲		
9	財務諸表の開示義務		